

# 福島第一原発事故を受けた対応アンケートの回答用紙

(回答欄が足りない場合は別の用紙をお使い下さって結構です)

『週刊金曜日』原発震災取材班 総 御中  
(ファクス 03-3221-8532)

①福島第一原発の事故を受け、どのような対応をとられましたか。今後取る予定はありますか。具体的にお教え下さい。

福島第一原子力発電所の事故を受け、四国電力社長を呼び、事故の情報収集と分析、規定に縛られないさらなる安全対策の検討と実施などを強く求めた。  
同社からは、当面の対策として、発電所へ電源車の配備、外部電源の強化、海水ポンプモーター予備品の配備等を行うとの回答がなされ、順次実施されている。

②原発や核関連施設を運転（もしくは建設）している電気事業者に申し入れや問い合わせをしましたか。当てはまるほうに○をおつけ下さい。

②-1 「はい」と答えられた方にお聞きします。日時、内容を具体的にお教え下さい。

3月15日 求めた内容は①のとおり

②-2 「いいえ」と答えられた方は、その理由をお教え下さい。

③福島第一原発の事故で、東京電力は「想定外」を繰り返しています。現在、貴道県に立地（もしくは建設）されている原発や核関連施設の耐震性、津波に対する対応が現状で充分だと考えますか。当てはまる方に○をおつけ下さい。

③-1 「はい」と答えられた方は、その理由をお教え下さい。

③-2 「いいえ」と答えられた方は、今後、どのように対応されるかをお教え下さい。  
今回の福島第一原子力発電所の事故において、緊急時の電源が確保できなかったこと、冷却機能が失われたことを踏まえ、緊急安全対策の検討と実施を求めた。また、今回の地震について、発生メカニズムや発電所への影響等の詳細な解析・評価を行い、必要な中、長期的対策を行っていく必要がある。

④活動期に入ったとの説がある「地震大国」日本で、原発を運転し続けることに不安の声が上がっています。自民党の谷垣禎一総裁が今後の原発推進を見直す考えを表明、枝野幸男官房長官は記者会見で、谷垣総裁発言について「至極当然のことだ。まっとうな発言だ」と述べました。現在の原発をどうすべきか、当てはまるものに○をおつけ下さい。

- 1) このまま運転を続けるべき
- ② 運転しながら安全対策を強化していくべき
- 3) 「想定外」を防ぐため、いったん止めて対応を検討すべき
- 4) 事故時の被害が甚大なので、やめて別の発電方法に切り替えていくべき
- 5) その他

ご協力ありがとうございました。状況の変化に応じてまたお聞きすることがありましたら、そのときはよろしくお願いたします。

貴道県名 ( 愛媛県 )

お名前 ( 愛媛県知事 )

( 中村 唯弘 )

担当課: 愛媛県 県民環境部 環境政策課 県民生活係  
TEL 089-912-2385